

令和2年6月5日

保護者の皆様

大和市立北大和小学校

### 感染防止と熱中症予防に関するマスクの着用について

学校における基本的な感染症対策として、学校教育活動の際はマスクを着用し、特に近距離での会話や発声等が必要な場面では、飛沫を飛ばさないようにマスクの着用を徹底することが適切です。

一方で、運動を行う際にマスクを着用する場合、十分な呼吸ができなくなるリスクや熱中症になるリスクが指摘されております。

このような運動時のマスク着用による身体へのリスクを考慮して、学校の体育の授業におけるマスクの着用は必要ありませんが、体育の授業における感染リスクを避けるためには、地域の感染状況を踏まえ、児童生徒の間隔を十分に確保するなど、下記の事項を十分に踏まえた対策を講じることが必要です。 スポーツ庁 通知より

○夏期の気温・湿度が高い中でマスクを着用すると、熱中症のリスクが高くなるおそれがあります。このため、屋外で人と十分な距離(少なくとも2m以上)が確保できる場合には、熱中症のリスクを考慮し、マスクをはずすようにしましょう。

○マスクを着用している場合には、強い負荷の作業や運動は避け、のどが渇いていなくてもこまめに水分補給を心掛けるようにしましょう。また、周囲の人との距離を十分にとれる場所で、適宜、マスクをはずして休憩することも必要です。 厚生労働省 通知より

上記の通知にありますように、今後、感染予防と熱中症対策の二つ観点から、マスクの上手な着用について考えていく必要が指摘されております。

学校においても場面に応じてマスクの着用について共通理解をもって以下のように進めたいと考えております。ご協力のほどお願い申し上げます。

- ◎ 熱中症計の数値を見ながら状況に応じて従来の熱中症対策を進めます。
- ◎ 登下校時は走ることなくゆっくり歩き、なるべく密にならないようにする中で、マスクの着脱は状況に応じて可とします。お子様との相談の中で不安の少ない選択をお願いします。
- ◎ 教室内では間もなく換気をしながらのエアコンの使用が可能となりますが、基本的にマスクを使用します。状況により場所分散など密にならない換気の良い場所でのリフレッシュ・タイムを入れるなどして着脱ができるように進めてまいります。
- ◎ マスク外してリフレッシュする場面は熱中症計の指数を参考に増減してまいります。
- ◎ 今後、始めていく体育については、人との距離をとりながらマスクを外して活動するよういたします。
- ◎ 在宅の学習が終了後、教科書の学校保管「置き勉」など、荷物の軽減は示してまいります。